

# 国語

## 中学2年

### 本書の構成と特色

#### ■ 全体の構成

本書は、新しい学年を迎えるにあたって、これまでに学んだことを土台として固め、今後の本格的な学習に備えられるよう、次の二点にポイントをしばって、編集してあります。

- ◆ 文章の読解力を高める
- ◆ 詩・短歌の鑑賞力を高める

#### ■ 単元の構成

本書は、各単元が、確認問題と練成問題によって構成されています。

- ◆ 見開き完結…読解問題は、各単元とも確認問題と練成問題がそれぞれ見開き完結になるようにしてあります。
- ◆ 確認問題…文章の読解では、比較的易しい問題を配し、漢字・語句では、基礎知識の確認と習得を目的とした問題を配してあります。
- ◆ 練成問題…確認問題から一段階ステップアップした、発展的問題を配してあります。これによって、実力の養成ができるようにしてあります。

#### ■ Check & Try

巻頭の「**事前に Check!**」は、基本事項を簡単におさらいできる問題で構成してあります。定着の度合いを確認することができます。

巻末の「**最後に Try!**」では、基本問題を中心にしながら、やや応用的な問題もふくめて構成してあります。本書で学習した成果を確認することができます。定期テストの準備に最適です。

### CONTENTS

	学習日		
事前に Check! .....	2	4 小説 .....	18
1 論説文(1) .....	6	5 詩・短歌 .....	22
2 論説文(2) .....	10	6 漢字・語句 .....	26
3 随筆 .....	14	最後に Try! .....	28



事前に  
Check!

# どこまで身についているか確かめよう！

次のそれぞれの問いに答えなさい。

## 1 〈熟語の組み立て〉

□(1) 次の熟語の組み立てとして適切なものをあとから選び、記号で答えなさい。

□①	公営	〔	〕	□②	曲線	〔	〕
□③	道路	〔	〕	□④	苦楽	〔	〕
□⑤	教育	〔	〕	□⑥	作文	〔	〕
□⑦	頭痛	〔	〕	□⑧	暗黒	〔	〕
□⑨	寒冷	〔	〕	□⑩	高低	〔	〕
□⑪	着席	〔	〕	□⑫	永久	〔	〕
□⑬	急変	〔	〕	□⑭	市立	〔	〕
□⑮	断続	〔	〕	□⑯	前日	〔	〕
□⑰	新人	〔	〕	□⑱	善悪	〔	〕
□⑲	投書	〔	〕	□⑳	下山	〔	〕

ア 類義語どうし      イ 対義語どうし

ウ 主語＋述語      エ 述語＋目的語・補語

オ 修飾語＋被修飾語

## 2 〈漢字の部首〉

□(1) 次のそれぞれの漢字の部首名として適切なものをあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

□①	欠点	〔	〕	□②	安全	〔	〕
□③	遺品	〔	〕	□④	賛成	〔	〕
□⑤	合点	〔	〕	□⑥	使命	〔	〕

□(1) 次のそれぞれの熟語の類義語をあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

□①	点	〔	〕	□②	顔	〔	〕
□③	秋	〔	〕	□④	兄	〔	〕
□⑤	登	〔	〕	□⑥	園	〔	〕
□⑦	厚	〔	〕	□⑧	利	〔	〕
□⑨	殺	〔	〕	□⑩	置	〔	〕
□⑪	都	〔	〕	□⑫	建	〔	〕
□⑬	庭	〔	〕	□⑭	待	〔	〕
□⑮	礼	〔	〕	□⑯	辺	〔	〕

ア にんべん      イ のぎへん      ウ ぎょうにんべん

エ しめすへん      オ まだれ      カ がんだれ

キ えんによう      ク しんによう      ケ りつとう

コ おおざと      サ るまた      シ ひとあし

ス れつか      セ もんがまえ      ソ くにかまえ

タ うかんむり      チ はつがしら      ツ おいかんむり

テ あみがしら      ト ふるとり      ナ おおがい

- ① 感情  
② 合成  
③ 健康  
④ 敗北  
⑤ 理想  
⑥ 天然  
⑦ 集合  
⑧ 運動  
⑨ 形式  
⑩ 秘密  
⑪ 後退  
⑫ 保守  
⑬ 短縮
- ① 感情  
② 合成  
③ 健康  
④ 敗北  
⑤ 理想  
⑥ 天然  
⑦ 集合  
⑧ 運動  
⑨ 形式  
⑩ 秘密  
⑪ 後退  
⑫ 保守  
⑬ 短縮

4

〈対義語〉

(1) 次のそれぞれの熟語の対義語をあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| ア 同意 | イ 性格 | ウ 形見 | エ 有名 | オ 発見 | カ 熱意 | キ 短所 | ク 手段 | ク 帰省 | コ 不安 | ク 他界 | ク 無事 | ク 進歩 | ク 要因 | ク 親切 | ⑦ 気質 | ⑧ 原因 |
| イ 性格 | ウ 形見 | エ 有名 | オ 発見 | カ 熱意 | キ 短所 | ク 手段 | ク 帰省 | ク 他界 | ク 無事 | ク 進歩 | ク 要因 | ク 親切 | ⑨ 心配 | ⑩ 方法 | ⑪ 刊行 | ⑫ 注意 |
| ウ 形見 | エ 有名 | オ 発見 | カ 熱意 | キ 短所 | ク 手段 | ク 帰省 | ク 他界 | ク 無事 | ク 進歩 | ク 要因 | ク 親切 | ⑬ 厚意 | ⑭ 死  | ⑮ 去  | ⑯ 向上 | ⑰ 用意 |
| エ 有名 | オ 発見 | カ 熱意 | キ 短所 | ク 手段 | ク 帰省 | ク 他界 | ク 無事 | ク 進歩 | ク 要因 | ク 親切 | ⑱ 帰郷 | ⑲ 平等 | ⑳ 死  | ㉑ 去  | ㉒ 向上 | ㉓ 用意 |
| オ 発見 | カ 熱意 | キ 短所 | ク 手段 | ク 帰省 | ク 他界 | ク 無事 | ク 進歩 | ク 要因 | ク 親切 | ⑳ 平等 | ㉑ 死  | ㉒ 去  | ㉓ 向上 | ㉔ 用意 | ㉕ 死  | ㉖ 去  |

5

〈ことわざ・慣用句・故事成語・四字熟語〉

(1) 次のことわざ・慣用句・故事成語・四字熟語になるように、 とばを書いて答えなさい。  
 に入る適切なことば

- ①  の一声
- ② 能ある  はつめをかくす
- ③ 後悔  に立たず
- ④ 覆水  に返らず
- ⑤  で鯛を釣る
- ⑥ 類は  を呼ぶ
- ⑦  に小判
- ⑧  をたたいて渡る
- ⑨  より団子
- ⑩ 弘法にも  のあやまり
- ⑪  の耳に念仏

- |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| ア 病氣 | イ 一部 | ウ 静止 | エ 消費 | オ 集中 | カ 利益 | キ 光明 | ク 現実 | ク 感性 | ク 支出 | ク 人工 | ク 前  | ク 内容 | ク 実態 | ク 理性 | ⑬ 分散 | ⑭ 收入 |
| イ 一部 | ウ 静止 | エ 消費 | オ 集中 | カ 利益 | キ 光明 | ク 現実 | ク 感性 | ク 支出 | ク 人工 | ク 前  | ク 内容 | ク 実態 | ク 理性 | ⑮ 全体 | ⑯ 許可 | ⑰ 暗黒 |
| ウ 静止 | エ 消費 | オ 集中 | カ 利益 | キ 光明 | ク 現実 | ク 感性 | ク 支出 | ク 人工 | ク 前  | ク 内容 | ク 実態 | ク 理性 | ⑱ 暗黒 | ⑲ 複  | ⑳ 雑  | ㉑ 復  |
| エ 消費 | オ 集中 | カ 利益 | キ 光明 | ク 現実 | ク 感性 | ク 支出 | ク 人工 | ク 前  | ク 内容 | ク 実態 | ク 理性 | ㉒ 複  | ㉓ 雑  | ㉔ 復  | ㉕ 雑  | ㉖ 復  |
| オ 集中 | カ 利益 | キ 光明 | ク 現実 | ク 感性 | ク 支出 | ク 人工 | ク 前  | ク 内容 | ク 実態 | ク 理性 | ㉗ 複  | ㉘ 雑  | ㉙ 復  | ㉚ 雑  | ㉛ 復  | ㉜ 雑  |



- ⑦  をのむ (はつとおどろく)  
 ⑧  で使う (横柄おうべいな態度で人を使う)  
 ⑨  を立てる (人の立場に傷をつけないようにする)  
 ⑩  二つ (姿や形がよく似ている)  
 ⑪  がない (とても好きである)  
 ⑫  をかぶる (自分の本性をかくしておとなしくする)  
 ⑬  を売る (仕事の途中とちゆうでなまける)  
 ⑭  を出す (大変おつか疲れる)  
 ⑮  に鉛めいじる (心に深くとめて忘れないようにする)  
 ⑯  を割る (本心を打ち明ける)  
 ⑰  を投げる (見込みみこがないとあきらめる)  
 ⑱  をくくる (大したことはない、軽く見る)  
 ⑲  を切る (何かを最初に始める)

- ① 一日いちにち秋  
 ② 公明こうめい大  
 ③ 日進にっしん歩  
 ④ 一朝いちぢょう一  
 ⑤ 電光でんこう火  
 ⑥ 品行へいぎん正  
 ⑦ 身低頭みひだりかぶ  
 ⑧ 海千うみち千  
 ⑨ 急転きゅうてん下  
 ⑩ 刀直入たうちくじゆ  
 ⑪ 馬耳ばに風  
 ⑫ 完全ぜんぜん欠  
 ⑬ 自じ自賛じじさん  
 ⑭ 絶ぜつ絶命ぜつめい  
 ⑮ 利害りがい失  
 ⑯ 一心いっしん不  
 ⑰ 因いん応報おうほう  
 ⑱ 花鳥かこう月  
 ⑲ 田引水でんひきみづ  
 ⑳ 無我むが中  
 ㉑ 臨機りんぎ変  
 ㉒ 大同小  
 ㉓ 三拝さんぱい一  
 ㉔ 一望いちぼう里  
 ㉕ 一望いちぼう里
- ②0  を削けずる (激しく争う)  
 ㉑  が置けない (遠慮えんりよがいらぬ)  
 ㉒  をにごす (その場をいいかげんにごまかす)  
 ㉓  を洗う (悪いことをやめる)  
 ㉔  を巻く (大変感心する)  
 ㉕  が黒い (心の中に悪いたくらみを抱いだいている)
- ③ 次のそれぞれの四字熟語の□に入る適切な漢字を書いて答えなさい。

# 1 論説文(1)

## 確認問題

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

20

15

10

5

(注) 強迫感Ⅱ考えないようにしても、たえず頭からはなれない考え。  
リフレッシュⅡ気分をさわやかに新たにすること。  
錠前Ⅱ戸じまりの金具。

〈池内了「科学の考え方・学び方」より〉

35

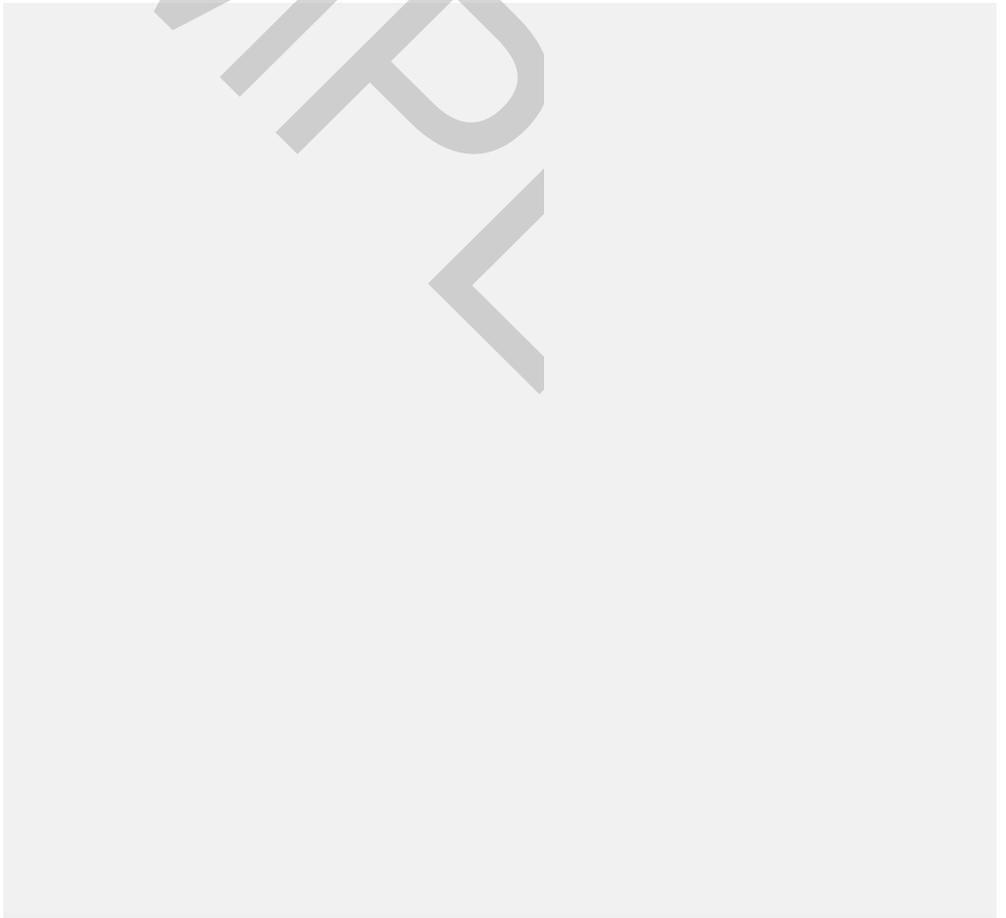
30

25



練成問題

① 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。



〈外山滋比古「ことわざの論理」より〉

(注) 愚直 $\parallel$ ばか正直。

命題 $\parallel$ ことばや式によって表した一つの判断の内容。

迂遠 $\parallel$ まわりくどいこと。遠回り。

□(1)

①

く

④

答えなさい。(同じものは二度選べません)

